

令和4年度 指定管理施設に係る事業報告概要

施設名	千代田区立スポーツセンター	所在地	千代田区内神田2-1-8
-----	---------------	-----	--------------

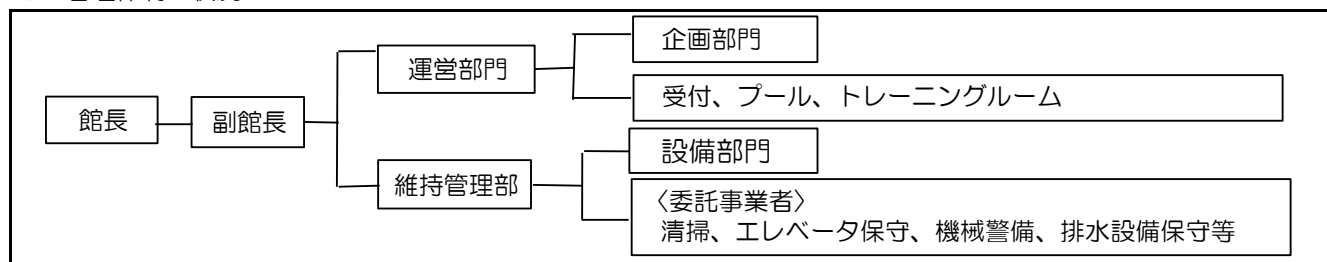
1 指定管理者の概要

名称	ちよだすぼすたみらい		
代表団体	美津濃株式会社	代表者	代表取締役 水野 明人
所在地	大阪市中央区北浜4丁目1番23号		
構成団体 1	ミズノスポーツサービス株式会社	代表者	代表取締役 篠村 嘉将
所在地	大阪市中央区北浜4丁目1番23号		
構成団体 2	株式会社小学館集英社プロダクション	代表者	代表取締役社長 都築 伸一郎
所在地	千代田区神田神保町2丁目30番地		
構成団体 3	大星ビル管理株式会社	代表者	代表取締役 寺島 剛紀
所在地	文京区小石川4丁目22番2号		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

2 管理施設の概要

施設の目的	区民（区に住み、働き、学ぶすべての人を言う。以下同じ）の生涯スポーツ及び生涯学習の振興を図ることを目的とし、生涯スポーツ及び生涯学習活動を実践できる場の提供及び支援に関する事業を行う。
管理業務の内容	(1)センターの施設の利用承認に関すること。 (2)生涯スポーツ関係団体及び生涯学習関係団体の育成及び連携に関すること。 (3)生涯スポーツの指導及び助言に関すること。 (4)生涯スポーツの適正並びに健康及び体力維持、増進等に係る相談に関すること。 (5)生涯スポーツ活動及び生涯学習活動の普及及び推進に関すること。 (6)施設の保守及び維持管理に関すること。 (7)その他センターの事業及び管理運営に関し必要な業務。

3 管理体制の状況



4 事業実績等

ア 利用実績

(1) スポーツ施設

施設年	総数	主競技場	剣道場	柔道場	卓球場	弓道場	相撲場	トレーニングルーム	プール	ゴルフレンジ	多目的室	集会室	見学者
	令和4年	220,760	56,214	15,005	13,827	17,431	15,513	896	46,647	34,530	4,494	5,464	10,373
令和3年	142,667	30,389	9,640	9,435	11,456	12,580	471	25,962	27,405	4,177	4,572	6,357	223
令和2年	116,393	24,545	5,469	4,389	12,278	11,861	292	18,112	24,420	4,148	4,655	6,094	130

(2) スポーツセンター7・8階（生涯学習施設）

年度	総数	区民・一般団体利用件数	事業利用団体
4	2,951	2,867	84
3	1,906	1,791	115
2	1,721	1,712	9

イ 主催事業

- スポーツ教室： エアロビクス教室、リズムシェイプアップ&チビッコ体操教室、ちよだキッズスポーツ塾、やさしいヨガ
はじめてピラティス、はじめてのパレエクスサイズ、たのしくフラダンス、バレトン、たのしくジャズダンス
キッズダンス（幼児クラス、小学生クラス）、運動会必勝塾（かけっこ教室、走り方教室）
苦手克服体操教室（幼児クラス、小学生クラス）、アクアビクス教室、成人水泳教室、親子水泳教室
小学生水泳教室、短期小学生水泳教室（苦手克服教室、スキルアップ）、卓球教室（入門・初心者クラス、中級クラス）
- 週間プログラム： リズムエクササイズⅠ&Ⅱ、かんたんストレッチ、かんたんピラティス、ボディシェイプアップ
ヘルシー体操、はつらつ体操、リフレッシュ体操、水中エクササイズ
- 短期教室： ポケモン忍者教室、スポーツ体験会（フットボール、フェンシング、バスケットボール）、かけっこ教室
走り方教室、コンディショニング跳び箱教室、高齢者教室、小学生水泳教室（飛び込み、ターン）
- スタジオプログラム： ビューティ体操、ヨガブレイク、ストレッチヨガⅠ&Ⅱ、ダンスエクササイズ、整うストレッチ、
リラクゼーションヨガ、ズンバSP、エアロビクス、スッキリストretch、美脚美尻レッスン、ヨガフィット、
コンディショニングヨガ、バレトン&ズンバ
ほぐしヨガ、バレトンSP、キックボクシングエクササイズ、ソフトヨガ、モーニングピラティス、
ステップエクササイズ、リフレッシュヨガ、ベリータンダンスエクササイズⅠ、ナイトヨガ、姿勢改善ピラティス、
フローヨガ、マイセルフボディケア、ソフトモーニングヨガ、モーニングヨガ、かんたんエアロビクス、
祝日特別プログラム（12プログラム）
- プールプログラム： 4泳法（基礎・中級・上級）、きれいに泳ごう（背泳ぎ、平泳ぎ・クロール・バタフライ）、アクアウォーキング
テクニックスキルアップ、祝日特別プログラム
- スタディプログラム マイケル先生と楽しい英会話（初級&中級&上級）、意外と楽しい中国語、カラダリセット
カラダのトリセツ、かんたん本格スイーツクッキング、ハッピーハンドメイド、Let's study 「金継ぎ」
おうちでスパニッシュ、Let's study 「組子細工」、マイケル先生と楽しいクリスマスパーティー
米粉100%で作るふわふわレシピ、Let's study 「水引」、おうちでフレンチ、Let's study 「籐細工」

5 収支の状況

収 入		支 出	
指定管理料	154,242,443円	人件費	129,880,784円
利用料収入	49,313,064円	光熱水費	42,161,189円
事業収入	45,349,383円	事業費	26,444,899円
その他の収入	5,299,343円	その他の支出	80,015,106円
R4.4月～R5.3月売上補填	24,297,745円		
合計（①）	278,501,978円	合計（②）	278,501,978円
収支差額（①－②）	0円		

6 指定管理者による自己評価

サービス提供に関して	収支に関して
<p>今年度は指定管理第4期のスタートの年となり、新型コロナウイルス感染の広がりが少しずつ落ち着きを見せる中での運営となったが、検温・手指消毒などの基本的な衛生管理を継続し「感染しない、感染させない運営」を心がけた。7/31(日)にはスポーツセンター開場50周年を記念し、オリンピック10人、元日本代表1人を招いて区内小学生向けのスポーツフェスティバルを開催。350人の小学生と420人の保護者を迎え、子どもたちの元気な歓声が響く1日となった。トレーニングルームはこれまで利用が出来なかった日曜日の夜間帯(17時-21時)にも利用を拡大し、休館日以外全ての時間帯で利用できる体制に移行した。また、マンツーマンでトレーニングをサポートするパーソナルトレーニングを本格稼働し、定期利用者も定着し区民の健康維持に貢献した。7月からキャッシュレスレジ、12月からはキャッシュレス機器を備えた券売機を導入し、利用料などの支払い時の利便性の改善に努めた。令和5年1月から2か月間、機器不具合から主競技場の暖房が出来なくなったが、所管課と相談のうえ、短期間にファンヒーターを10台準備し、利用に差し障りがないよう努め、難を逃れた。利用者数は、ピーク時(H30年度)に比べ72.5%(▲83,736人)と、在勤者の利用減が大きく影響することとなった。団体利用件数は、ピーク時に比べ80%(▲1,215件)と減少しているが、個人利用の落ち込みほどではなく、新規団体の登録も活発なため、利用は少しずつ回復すると思われる。</p>	<p>指定管理料を含む総収入合計(補填は除く)は予算比89.3%(29,506,210円減)、前年度比120.6%(42,032,359円増)となった。補填(コロナ感染症の影響・光熱費高騰)の総額は32,308,188円となり前年比68.8%となった。利用収入は前年比154.4%(17,375,929円増)、事業収入が前年比162.4%(17,431,183円増)、その他の収入は92.9%(407,753円減)となり、指定管理料を除く運営収入計は、前年に比べて152.5%(34,399,359円増)の増収となったが、予算比では77.2%(29,506,210円減)と計画には大きく届かなかった。また、ピーク時(H30年)と比較すると76.4%(30,956,614円減)と利用収入の回復は遅れている。主な収入では、個人利用が前年に比べて172.3%(13,673,953円増)、団体利用は134.9%(8,097,675円増)、すぼすた会費が180.9%(4,484,360円増)と前年を大きく上回り回復傾向ではあるが、ピーク時(H30年)と比べ支払い期限の違い(コロナ禍対応)から売り上げを伸ばした団体利用が100.8%、個人利用では67.7%、すぼすた会費に至っては未だ休会も多く45.4%と回復までは程遠い状況。収入の核であった在勤者の働き方の変更などから苦戦が続いている。支出総額は、コロナ禍での運営経費増、キャッシュレス導入などの設備投資、老朽化に依る修繕費増などが嵩み、予算比101%(2,801,978円増)、前年比109.9%(25,188,416円増)となった。今期から指定管理構成企業が一部変更となり(委託費から人件費へ)人件費が前年度比240.9%(75,960,290円増)となった。光熱水費も特に電気・ガス代の高騰から前年比150.1%。修繕費は当初計画に加え老朽化に伴う突発的修繕が嵩み、前年比141.3%(2,351,290円増)となった。 ※令和4年度より新たな指定管理期間となり、収入、支出共に集計項目の変更があり、過去数値と単純比較が出来ない項目がある。</p>

7 区による評価・業務改善要求

施設の老朽化により、機能面での不具合が多いが、状況に応じて対応策を区と協議、または提案し、適切に対応している。また、施設開場50周年イベントの実施や、需要の高いトレーニング関連の拡充を図るなど、利用者の増加や定着を促す工夫がなされている。
大手町近辺という土地柄、コロナ禍を経て近隣の在勤者の働き方改革等により利用者の減少が続いている状況ではあるが、区民の方を含め引き続き利用者が増加するような取り組みをお願いする。

8 今後の指定管理に区が期待すること

利用者とスタッフ双方が安全安心に過ごせるよう心掛けた運営を引き続き行いつつ、サービス提供の工夫と努力を継続することを期待する。また、施設の利用予約や利用料金の支払いなどに関し、利用者の利便性が向上するよう、区と協議しながら改善することを期待する。